

第5回利賀ダム建設事業監理委員会審議結果

1. 日 時：平成30年8月9日(木) 14:00～15:45

2. 場 所：利賀ダム工事事務所 会議室

3. 審議結果：

○第4回委員会の審議結果について

- ・第4回委員会の審議結果について説明し、了承を得た。

○事業の実施状況等に関する事項について

- ・事業実施状況を報告。
- ・利賀ダム全体工事計画及び河床進入路の施工手順について説明し、河床進入路等の工事は急斜面など現場条件が厳しく安全管理に留意が必要と考えられることから、工事関係者も含め十分に現場を理解した上で、安全基準などの議論や、現場での安全対策システムを作ることも重要である等の意見を頂いた。

○コスト縮減に関する事項について

- ・河床進入トンネルの設計段階におけるコスト縮減の取り組みを提案し、了承を得た。
- ・当面のコスト縮減方針(案)について、以下の事務局案を提案し、了承を得た。
 - 1) 厳しい現場条件である河床進入路について、できる限り早期に結合させるよう努める。
 - 2) ダム本体やトンネル掘削ズリについて、ダム本体骨材へ効率的に転用出来るよう努める。
- ・コスト縮減方針について、以下を付け加えると良いと提案があった。
 - 1) 施工時の手戻りがないように調査・試験は十分に行うこと。
 - 2) 工程管理・コスト縮減を図ることも大切である一方、現場条件の厳しい中、工事の安全性を確保することも非常に重要である。そのためには、管理者の行動規範のための安全管理基準を作成することが望ましい。
 - 3) 建設中のコストだけでなく、施設の長寿命化を図るなど維持管理に要するコスト縮減をする努力も続けてもらいたい。